

洋上風力発電関連産業等の立地促進策検討事業業務委託

企画提案の募集に係る質問及び回答

資料名	質問	回答
【募集要項】 4 応募方法等（４）	提案書提出時に「誓約書（様式第５号）」も正1部・副5部の提出が必要です。正本は代表者印を押印した現本、副本は正本の複写（コピー）で問題ないという理解でよろしいでしょうか。	正本に押印いただき、副本は複写で問題ありません。
【募集要項】 4 応募方法等（４）	「業務に要する経費に関する見積書（任意様式）」には会社印の押印は不要という理解でよろしいでしょうか。	見積書に押印は不要です。
【募集要項】 7 委託契約（２）	「委託費の支払いについては、原則として精算払いとする。」とあります。「精算払い」とは、成果品の完成・提出をもって、事業終了後に委託金が支払われる方式との理解でよろしいでしょうか。	「精算払い」とは、成果品の完成・提出後に、県が検査（完了確認）を行い、委託費の支払いを行う方式を指しています。
【仕様書】 1 業務目的	「令和５年度及び令和６年度に調査事業を実施して、洋上風力関連産業の立地を促進するために必要な情報収集、また課題等を整理・分析するとともに、立地促進策等について検討・整理してきたところである。」とあるが、調査概要（調査項目等）についてご回答いただくことは可能か。	令和５年度は「現状と課題の整理・分析」「将来の地域経済活性化イメージの整理及び提案」「県等の取組の整理及び提案」等を調査しました。 令和６年度は「関連産業（ドローン、蓄電池など）の立地促進策検討のための状況調査」「関連産業・研究機関の立地促進策の提案」等を調査しました
【仕様書】 3 業務内容（１）	産業分野の分類は提案者で考えていいのか。	仕様書では、本県に立地する可能性が見込まれる産業分野を、10分野程度抽出することとしていますが、産業分野の分類は、提案者で考えていただいて構いません。
【仕様書】 3 業務内容（２）	「中期的に本県への立地が期待できる企業」について、いつ頃を想定しているのか。	「中期的に本県への立地が期待できる企業」は、概ね５年を目途に立地に向けた投資の検討に入ることを想定しています。
【仕様書】 3 業務内容（３）	ヒアリング調査について、県庁同席で30社すべてに実施を想定しているか。	ヒアリングは、原則として全て県職員が同行することを想定しています。
【仕様書】 3 業務内容（４） 5 結果報告	報告会や先進地域視察の希望時期など、スケジュールについての希望はあるか。	報告会は県の担当への中間報告を行うこととしています。報告会や先進地域視察の実施時期など、県からスケジュールの指定はありません。